

## 第2次弥富市総合計画 基本構想（骨子案）

### 〇はじめに（計画序論）

#### 第1章 計画策定にあたって

##### ◆ 策定の目的

〇弥富市は、平成21年度から「第1次弥富市総合計画」に基づく各種施策を展開し、まちの目指す将来像を「みんなでつくるきらめく弥富 自然と都市が調和する元気交流空間」と掲げ、目標を実現するため計画的なまちづくりを実施してきました。この現行計画は、平成30年度をもって終了することから、平成31年度を初年度とする第2次弥富市総合計画を策定し、総合的、計画的なまちづくりの指針とするものです。

##### ◆ 位置づけ

〇第2次総合計画についても、第1次計画と同様に、市全体及び各分野の今後の方向性を示すものであり、市民と行政との共通目標となるとともに、すべての行政活動の基本となり、その重要性は変わるものではないとの認識から、今後とも市の最上位計画として位置づけます。

##### ◆ 計画の構成と期間

###### 基本構想

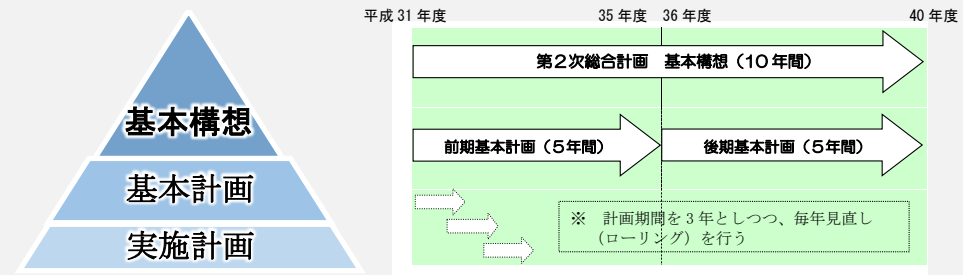
弥富市の将来を見据えたまちづくり・行政運営の基本的な理念や方向性、目標を示します。

###### 基本計画

主に基本構想に基づき実施する具体的な施策の内容を示します。

###### 実施計画

基本計画に示す施策ごとに実施する具体的な事業を示します。



##### ◆ 第2次総合計画策定の基本的な考え方

- 市民の参画と行政との協働による“市民主体”を基本とした計画
- 「弥富」らしさを最大限に生かし、明るい未来を築く計画

- 一層効率的な経営と、成果の点検・評価が行える計画
- 市民の目線を重視した、一層わかりやすい計画

#### 第2章 計画策定の背景等

##### ◆ 社会情勢

- 〇人口減少・高齢社会の到来
- 〇地球環境問題の深刻化
- 〇ライフスタイルの多様化
- 〇安全・安心意識の高まり
- 〇インフラの老朽化
- 〇高度情報化の進展
- 〇労働力の変貌
- 〇市民参画・協働意識の高まり

##### ◆ 弥富市の現況

- 〇弥富市の位置と地勢
- 〇人口の状況（人口減少、少子・高齢化、人口移動、就業構造など）
- 〇まちの活力や魅力（土地利用、生活環境、産業、教育、医療、福祉など）
- 〇市民の参画と行政の協働・共助
- 〇弥富市の特性
- 〇行財政の状況（財政状況、インフラの老朽化など）

##### ◆ 市民意向等

###### 【アンケート調査】

- 〇弥富市の印象など（弥富市への愛着、今後の定住意向、まちづくりの取り組みへの評価）
- 〇日常的な行動（回答者の日常的な行動、生活の中で不安に思うこと）
- 〇地域・社会活動への参加状況
- 〇市政に対する評価（市の各施策に対する満足度、重要度、優先度）
- 〇これからのまちづくりについて（弥富市の将来のイメージ、今後のまちづくりに求めること）
- 〇自由意見

###### 【市民ワークショップ】

- 〇まちづくり提言（6グループ）
  - 1) 弥富市の良いところ・悪いところ
  - 2) まちづくり提案（良いところを伸ばし・悪いところを改善するために）⇒重点的に取り組むこと
  - 3) 各分野における弥富市の目指す将来像

##### ◆ 現行計画の進捗状況

- 【第1次総合計画後期基本計画の政策・施策評価】
- 〇施策指標（目標値）の達成度のみまとめ
  - 1) 政策分野別の評価結果
  - 2) 施策項目別の評価結果
    - ・都市整備
    - ・生活環境
    - ・保健・医療・福祉
    - ・教育・文化・スポーツ
    - ・産業
    - ・人権・協働・行財政

#### 第3章 まちづくりの 課題認識

##### 安全・安心なまちづくり（防災・減災・復興など）への対応

- ・治水、護岸整備、市街地内の防災対策の継続
- ・市民の参画による、安全・安心なまちづくりの継続・維持

##### 人口減少・高齢社会をふまえた住み続けられるまちづくりへの対応

- ・生産年齢（15～64歳）人口の更なる吸引による都市活力の維持
- ・ファミリー世代の定住促進
- ・若年世代の市内定住の促進、居住、子育て支援策等のPR
- ・より生活しやすい居住環境づくり

##### まちの活力や魅力の創造・強化への対応

- ・企業立地環境の維持や企業誘致の継続
- ・地域で働く場所や生活利便施設の整備
- ・地域の特産物、観光資源などを活かした産業振興

##### 市民等との協働・共助のしくみづくりへの対応

- ・市民のまちづくり等への参加意欲の喚起
- ・地域住民（共助）による生活に身近なまちづくりの展開

##### 持続可能な行財政運営への対応

- ・少子・高齢社会に応じた公共施設ストックの適切な維持・管理
- ・安定的な財源確保と効率的な行政サービスの実施

# 第1編 基本構想

<b>第1章</b> まちの将来像	<b>将来像（現計画）</b>  （みんなでつくるきらめく弥富 自然と都市が調和する元気交流空間）⇒ <u>職員提案をふまえ第2次計画として新たに設定</u>  <b>◆キーワード</b> （市民アンケートより）： <u>優しい、つながり、協力、助け合い、住みやすい、暮らしやすい、楽しい、笑顔、元気、明るい</u>					
<b>第2章</b> めざすまちづくりの方向性	<b>1. 基本指標</b> ※政策的に各取り組みの底上げを図る前提で、目標人口としては推計値に上乗せした値を設定(弥富市人口ビジョン) <b>【目標人口】</b> <b>平成40年</b> <b>人口：約43,000人</b> (平成29年1月1日現在：44,277人)		<b>【年齢別人口】</b> 0～14歳 約5,700人 15～64歳 約25,700人 65歳～ 約11,600人		<b>2. 将来都市構造</b> ・市の将来の土地利用の方向性ととも、鉄道、高速道路網などの広域的な交通軸と、鉄道駅などの交通結節点を中心に将来的なまちの骨格構造を位置づけ ●現都市機能や地域の特性を活かした「住」、「農」、「工」の3つの空間構造 ●市の主要な機能・施設が集約したにぎわいある中心拠点を核とする利便性の高い定住空間の形成 ●広域的な交流や産業の活性化に向け、各空間から全国へ広がる都市間ネットワークを形成	
<b>第3章</b> まちづくりの基本目標	<b>政策目標1</b> <b>「都市基盤」</b>  (施策目標)	<b>政策目標2</b> <b>「生活環境」</b>  (施策目標)	<b>政策目標3</b> <b>「保健・医療・福祉」</b>  (施策目標)	<b>政策目標4</b> <b>「教育・文化・スポーツ」</b>  (施策目標)	<b>政策目標5</b> <b>「産業」</b>  (施策目標)	<b>政策目標6</b> <b>「人権・協働・行財政」</b>  (施策目標)
<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px;">         ・原則、現行計画を踏襲した記載とする（第1次総合計画後期基本計画の施策評価実施をふまえた再編等）       </div>						
<b>第4章</b> 構想の推進に向けて	<b>総合計画の進行管理の実践</b> ・基本計画施策評価（目標指標の設定と進捗管理）等の継続 ・外部評価（協働の理念に基づく市民評価）等の実施		<b>協働と自主自立によるまちづくりの普及・実践</b> ・計画策定段階からの「市民協働」の推進 ・市民、地域、団体等の連携強化、協働によるまちづくりの実践		<b>行政経営の観点による持続する市政運営の推進</b> ・選択と集中の概念に基づく施策事業の重点化と着実な実行 ・民間企業等の経営手法の参照による独自の行政経営の確立	